

(7)山地に咲く花

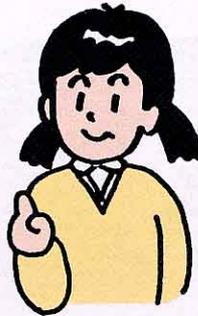
山地には、季節によっていろいろな花が見られる。山地の日陰では、雪どけがおそく、秋に早く雪がふる。そして、おく山にはめずらしい花が群生している場合が多い。春のカタクリやキクザキイチリンソウ・サンカヨウ・エビネ・クマガイソウなどはひとかたまりの群生となって、ひっそりと美しい花を咲かせる。



【タニギキョウ】（キキョウ科）
木陰などに生える弱々しい多年生。



だめよ！
山の好きな花は
山で育つのが一番よ
来年もまた
咲くんだよ。



山にも
美しい花がたくさん
あるんだね
とって帰ろう。

【クルマバソウ】（アカネ科）
葉が車のような形になっていて、
白い小さい花を上部につける。
〈南倉沢地内にて撮影〉



【エビネ】（ラン科）
林内に生える多年草である。
〈中山地区の山林にて撮影〉

